

料等ノ諸物件中動員部隊用ニ充當シタルモノハ總テ之ヲ動員部隊用ニ差繼キ起用シ其ノ委任經理ニ屬スルモノハ之ニ對スル金額ヲ購入價格(指定ノ價格アルモノハ其ノ價格)ニ拠リ算定シテ委任經理ノ所屬ニ組入ルルモノトス

ヤ五百三十四條 動員下令ニ方リ資金前渡ノ違ナキ場合緊急必要ナル經費ハ當該部隊ニ現在スル動員前ノ經費ヲ以テ一時支弁スルニトヲ得

前項ニ拠リ動員前ノ經費ヲ以テ支弁シタルトキハ爾後速ニ更生スルモノトス

ヤ五百三十五條 ヤ五百三十一條ニ拠リ陸軍省ヨリ送付スル諸費ハヤ五百二十九條ノ分任資金前渡官吏ニ

送金シ同時ニ其ノ旨ヲ當該出納官吏ノ所屬長官ニ通報スルモノトス

ヤ五百三十六條 出戰部隊ノ携行スヘキ現金ノ額、金種及受領、交換手續等ハ動員下令ニ方リ特ニ指示スルモノノ外予メ所屬長官之ヲ指定シ置クモノトス

ヤ 十三 章 復 員

ヤ 一 款 人 員

ヤ 一 節 通 則

ヤ五百三十七條 復員(復帰及陸令ヤ五百三十一條ニ拠ル部隊又ハ人員ノ整理ヲ含ム以下同シ)ニ方リ人員

ノ整理ハ特ニ定ムルモノノ外左ノ各号ニ拠ルモノトス

其 一 復員管理官ハ陸令ヤ百二十三條ニ拠リ復員部隊ノ將校(大佐及佐官ヲ以テ充ツヘキ獨立部隊

ノ長及司令部各部長、將官並參謀、大尉以上トシ)高等文官ヲ充用スルニ方リテハ其ノ職務ニ關スル意見(原駁、新充用予定駁、兵種、特業、特技、官氏名、期別等ヲ期ニス)ヲ予メ陸軍大臣ニ申

請スルモノトス

其二 現役準士官及下士官以下（除隊セシムル者ハ除ク）ハ復員管理官隷下ノ当該兵種ノ部隊（陸令才ニ十八条ノ区外部隊ヲ含ム）ノ要員ニ充用スルモノトス但シ当該兵種ノ部隊ナキトキハ復員管理官ハ其ノ兵種ノ階級、徵集年次別人員ヲ速ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

其三 勤員ニ方リ召集シタル將校以下ノ者（補充ノ為臨時召集セラレタル者ヲ含ミ特ニ定ムル所ニ依リ召集解除セラレサル者、待命中召集セラレタル者ヲ除ク）ハ其ノ召集ヲ解除シ下士官以下ニシテ現役延期ノ者（特ニ定ムル所ニ依リ除隊セシメサル者及志願ニ依リ下士官ト為リタル者ヲ除ク）ハ之ヲ除隊セシムルモノトス但シ償勤ヲ要スル者ニ就テハ其ニ準シ取扱フモノトス

待命中召集セラレタル將校ノ処理ニ関シテハ復員管理官ヨリ意見ヲ具シ陸軍大臣ニ上申スルモノトス

前項ニ依リ召集ヲ解除シタル將校ハ召集解除直前ノ職名、役種、官氏名、召集解除年月日ヲ記シタル連名簿ニ通テ速ニ陸軍大臣ニ呈出スルモノトス

其 四 現役延期期間概ネ一年以内ノ兵（同年次徵集兵ニシテ志願ニ依ラスシテ現役又ハ予備役ノ下士官ニ任セラレタル者ヲ含ミ当該部隊ノ勤務ニ堪ヘサル者ヲ除ク）ハ別ニ示ヌ場合ノ外除隊セシムルコトナク其ニ準シ処理スルモノトス

幹部候補生ヨリ予備役ノ將校又ハ下士官ニ任セラレ引続キ應召シアル者ニシテ入営（予備兵又ハ補充兵ヨリ幹部候補生ニ採用セラレタル者ニ在リテハ其ノ採用直前ノ應召）後概ネ三年以内ノ者ハ別ニ示ヌ場合ノ外召集ヲ解除スルコトナク陸令才百二十三条ニ依リ処理スルモノトス

充員（臨時）召集シタル予備役尉官、同准士官、同下士官ニシテ引續キ服務ヲ希望スル者ノ中復員  
管理官ニ於テ適當ト認ムル者ハ欠員ノアル場合ニ限リ召集解除スルコトナク之ヲ復員管理官親下部  
隊（陸令オニ十八條区外部隊ヲ含ム）ノ要員ニ充用スルコトヲ得

復員管理官ハ前項人員ノ充用部隊、階級、兵種、役種（將校ニ在リテハ官氏名、准士官、下士官ニ  
在リテハ徵集年次共）ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

其五 常設部隊ノ復員ニ方リ編成定員ヲ充足シ難キ場合ニ在リテハ左ノ各号ニ拠ルモノトス

一 本款ノ規定ニ拠リ除隊（召集解除）セサル者ニシテオ五百三十九條其一ニ拠リ定員外ト為リ  
アル者ヲ充用ス

二 尉官、准士官及下士官ノ不足ハ当該部隊及当該留守部隊ノ志願ニ依ラスシテ下士官ニ任セラ  
レタル者及召集尉官、准士官及下士官ノ中服務期間短キ者次テ新年次ノ者ヲ充用ス

三 兵ノ不足ハ当該部隊又ハ当該留守部隊ノ召集兵ノ中服務期間短キ者次テ新年次ノ者ヲ充用シ  
要ムレバ未教育兵ヲ臨時召集スルコトヲ得

其六 召集解除又ハ除隊セシムハキ者中派遣地ニ於テ召集解除又ハ除隊ヲ希望スル者ハ昭和十三年  
陸達オニ号帝國外ノ地ニ在ル部隊ニ属スル軍人ニシテ其地ニ残留ヲ希望スル者ノ除隊等ニ関スル件  
ニ拠ルモノトス

其七 希望ニ依リ就任シタル予備役將校以下ハ復員地到着後復員完結迄ノ間ニ於テ成ルヘク速ニ解  
任スルモノトス但シ本人ノ希望ニ依リ所屬部隊帰還ノ際派遣地等ニ於テ解任スルコトヲ得

其八 陸軍部外ノ文官、通訳、雇員、嘱託、工員及傭人ノ解任ハ左ノ各号ニ拠ルモノトス

一 陸軍部外ノ官ノ等ヨリ陸軍大臣ニ於テ官氏名ヲ指定シ配屬シタル文官以下ハ復員地到着後速ニ原所屬官ノ等ニ復歸セシメ復歸ノ為部隊出發年月日、復歸官ノ名、從軍中最後ノ部隊名、官氏名、俸給ヲ記シタル運名簿ニ通テ陸軍大臣ニ呈出スルモノトス

前項ノ者ノ解職ハ陸軍大臣ニ於テ発令シ之ヲ通達ス但シ本人ノ希望ニ依リ現地ニ於テ解職ヲ希望スル者ニ在リテハ昭和十三年陸軍令ニ号ニ準シ事由ヲ明記シタル解職願又ハ退官願若クハ解職願各ニ通テ陸軍大臣ニ呈出スルモノトス

二 前号以外ノ通訳、雇員、嘱託、工員及傭人等ハ復員地到着後復員完結迄ノ間ニ於テ解職スルモノトス但シ本人ノ希望ニ依リ所屬部隊歸還ノ際派遣地ニ於テ解職スルコトヲ得

才五百三十八条 復員ニ際シ除隊（召集解除）（解職）セシムヘキ軍人、軍屬ニシテ當該部隊復員後ノ残務整理上必要クヘカマサル者ハ復員完結後若干日間引続キ服務セシムルコトヲ得

才五百三十九条 左ノ各号ノ一ニ該当スル者ハ陸令才百二十五条ニ拠リ復員（補助）部隊ノ定員外ト為スモノトス

其一 復員ノ結果編制上定員若ハ階級上ノ過員ト為リ又ハ將校以下（文官ヲ含ム）ニシテ充用ニ適スル職務ノナキ者

其二 俘虜ト為リアル者又ハ敵國ニ抑留セラレアル者

其三 生死不明ノ者

其四 現役ノ者ニシテ犯罪ノ為拘禁中ノ者又ハ逃走離隊中ノ者

其五 応召中ノ者ニシテ入院（「マラリヤ」後療養等ヲ要スル者ヲ含ム）又ハ帰郷療養中ノ者

其六 前条ニ拠リ残務整理ノ為引続キ服務スル者

才五百四十条 復員ト同時ニ勲員スル部隊アルトキハ復員部隊ノ人員ヲ之ニ充用スルコトヲ得其ノ場合ニ

於ケル人員ノ充用ニ關シテハ才五百三十七条其五ニ準スルモノトス

現地ニ於テ復員シ過剩ト為レル者並前項ニ拠リ過剩ト為レル者ハ留守業務担任部隊ニ転属シ又ハ本章ニ定  
ムル所ニ拠リ之ヲ除隊(召集解除)セシムルモノトス

前項ニ拠リ転属ヲ受ケタル留守業務担任部隊長ハ之ヲ前項後段ニ拠リ処理スルモノトス

才五百四十一條 復員部隊ニ属スル者ニシテ引続キ療養ヲ受スル者ハ復員ニ方リ左ノ各号ニ拠リ処理スル  
モノトス

其一 復員地ニ帰還ノ上復員スル部隊ニ属スル者ハ之ヲ現地衛生機関ニ残置スルコトヲ得此ノ場合

ニ於テハ復員部隊長ハ其ノ所属部隊、役種、官等級、傷病名(將校、高等文官ニ在リテハ氏名、准

士官以下ニ在リテハ人員数但シ聯隊区司令官ニハ本籍地及氏名トス)ヲ成ルヘク速ニ復員管理官ニ

報告シ召集者ニ在リテハ復員完結後本籍地聯隊区司令官ニ通報スルモノトス

復員管理官ハ前項ノ報告ヲ取纏メ之ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

其二 現地ニ於テ復員スル特設部隊ニ属スル者ハ之ヲ復員前ノ留守業務担任部隊ニ転属ノ上前号ニ

準シ処理スルモノトス

其三 其一、其二ノ者ハ其ノ帰還ニ伴ヒ本章ニ定ムル所ニ拠リ部隊ノ要員ニ充用シ又ハ除隊(召集

解除)(解散)セシムルモノトス

才五百四十二條 才五百三十九條ニ拠リ定員外ト為リタル者及才五百三十七條其七ニ拠リ取扱ヒタル者ハ

其ノ所管長官左ノ事項ヲ具シ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但シ憲兵下士官、兵ニ在リテハ其ノ階級別人員ヲ憲兵司令官ニモ通報スルモノトス

一 將校、文官ニ在リテハ其ノ事由、適任、現職、官(待遇者ニ在リテハ其ノ待遇官)氏名及期別又ハ任官年月日ヲ記載セル連名簿

ニ 准士官以下ニ在リテハ役種、徵集(任官)年ヲ明ニセル部隊別人員

三 所屬部隊

四 退官、解職、帰郷、復帰ノ年月日

才五百四十三条 復員部隊又ハ整理人馬ハ束船(上陸)地ニ於テ檢疫ヲ行フモノトシ復員(帰還)地到着後ニ於ケル防疫上処理スヘキ事項ニ関シテハ陸軍大臣臨機之ヲ指示ス

才二節 復員管理官及復員部隊長(復員補助官)ノ業務

才五百四十四条 復員部隊長ハ復員令又ハ陸令才百十九条ノ不要人員整理ノ命令ヲ受クレバ復員管理官ノ定ムル所ニ從ヒ必要ナル人員ヲ残シ才五百三十七条其ニハ扱リ除隊(召集解除)スヘキ者ヲ除隊(召集解除)セシムルモノトス但シ左ノ者ノ除隊(召集解除)期日ニ関シテハ左ノ各号ニ拠ルモノトス

其一 俘虜ト爲リアル者、敵国ニ抑留セラレアル者ハ俘虜帰還者取扱規則ニ拠リ其ノ処分決定セシトキ

其二 生死不明ノ者ハ生死不明ト爲リタル日ヨリ三年以内ニ生存セルコト判明シタルトキ又ハ別ニ示ヌ場合ノ外三年ヲ経過シ尚不明ナルトキ

其三 現役ノ者ニシテ犯罪ノ爲拘禁中ノ者又ハ逃走離隊中ノ者(現役延期中ノ者ヲ除ク)ハ同一年

次徵集現役兵ノ大部除隊ノトキ

其四 帰郷療養中ノ者ハ陸軍軍人軍属帰郷療養者取扱規則ニ拠ル

其五 才五百三十八条ニ拠リ残務整理ノ為引継キ服務スル者ハ其ノ残務終了ノトキ

才五百四十五条 復員部隊長ハ才五百三十八条ニ拠リ復員後ノ残務整理ノ為引継キ残留セシムル者ノ本籍、徵

徵集年、役種、兵種、官等級、氏名及残留日数ノ予定ヲ復員管理官ニ報告スルモノトス

才五百四十六条 復員部隊長ハ在眩者並陸軍文官ニシテ残務整理ノ為所要ノ期間新所屬部隊ニ赴任セシメ難キ

者ニ対シテハ其ノ事由ヲ具シ復員管理官ノ認可ヲ受クルモノトス

才五百四十七条 復員部隊長(復員補助官)ハ才五百三十七条其ハニ該当スル者ノ履正書ヲ遅クモ復員完結後

十日以内ニ復員管理官ニ呈出シ復員管理官之ヲ保管スルモノトス

前項履正事項中ニハ特ニ身分、氏名、解眩直前ノ所屬部隊、解眩年月日、勤続年数、在眩最終時ニ於ケル俸給

(手当、給料)ノ基本月額、解眩後ニ於ケル住所ヲ明テラシムルヲ要ス

才五百四十八条 復員ニ方リ人員ヲ転属スル部隊長ハ才百十三条ニ準シ所要ノ処置ヲ為スモノトス

才五百四十九条 除隊(召集解除)ヲ命スル部隊長ハ遅クモ復員完結又ハ整理完了迄ニ除隊(召集解除)スヘ

キ者ノ復員名簿(附録才百三十様式)(編制上部隊内ニ本部、大、中隊、段列等ヲ区分シアルモノハ其ノ区分

毎ニ調製シタルモノヲ独立部隊ニ於テ編綴スルモノトス)ヲ調製シ左ノ各号ニ拠リ処理スルモノトス

其一 將校、准士官ニ在リテハ各一通ヲ復員管理官(現地ニ於テ眩役ヲ召集解除トスル者ニ在リテハ尚

守業務管理官)、本籍地駐隊区司令官ニ送付ス

其二 下士官以下ニ在リテハ本籍地駐隊区司令官ニ送付ス

其三 其一ニ拠リ送付ヲ受ケタル復員管理官（留守業務管理官）ハ他所管ニ本籍ヲ有スル者ノ名簿ヲ當

該所管師管区司令官ニ送付ス

才五百五十条 除隊（召集解除）ヲ命スル部隊長ハ除隊（召集解除）者ノ戰時名簿及考科表ヲ整理ノ上戰時名

簿ニ在リテハ陸軍戰時名簿規則所定ノ所管部隊長ニ、考科表ニ在リテハ陸軍武官考科表規則所定ノ調製官ニ復

員完結又ハ整理完了後十五日以内ニ送付スルモノトス

才五百五十一条 復員部隊長ハ復員完結セハ其ノ完結日ヲ速ニ復員管理官ニ報告シ且復員ニ関スル將士ノ意見

ヲ復員完結後十五日以内ニ復員管理官ニ報告スルモノトス

才五百五十二条 陸令才百二十六条ニ拠リ復員管理官ノ呈出スル將校（高等文官）命課一覽表（附録才百十八

様式ニ準ス）ハ陸軍大臣ニハ夫々三通ヲ呈出スルモノトス

才五百五十三条 常設部隊ノ復員ニ方リテハ復員管理官ハ復員完結後成ルヘク速ニ其ノ部隊ノ階級、兵種、役

種別人員（附録才百二十六様式ニ準ス）ヲ陸軍大臣ニ參謀總長ニ報告スルモノトス

才五百五十四条 師管区司令官ハ才五百四十八条乃至才五百五十条ニ拠リ転居者連名簿及復員名簿等ヲ受領セ

ハ在郡將校名簿ヲ整理シ爾後ノ召集準備ニ遺憾ナカラシムルモノトス

才三節 駐隊区司令官ノ業務

才五百五十五条 駐隊区司令官ハ転居者連名簿、復員名簿、考科表、戰時名簿等ヲ受領セハ之ト照合シテ兵籍

及在郡將校（軍人名簿）等ヲ整理シ爾後ノ召集準備ニ遺憾ナカラシムルモノトス



才五百五十六條 聯隊区司令官ハ前条ニ拠リ在郷將校(單人)名簿ヲ整理スルニハ左ノ各号ニ拠ルモノトス

其一 准士官以上ニ在リテハ在隊間ノ服務部隊及駭務等ヲ、下士官以下ニ在リテハ在隊間ノ服務部隊

及分(特)業等ヲ記載ス

其二 左ノ如キ者ハ爾後ノ人員配当ヲ適正ナラシムル為勅員討画上充用ヲ適当トスル部隊、適駭、分

(特)業等ヲ明記ス

一 他兵種ノ部隊ニ服務シタル者例ハハ野砲兵ニシテ高射砲兵ニ、各兵種ノ者ニシテ自動車等ニ

充用シタル者等

二 聯重兵補充兵ノ充用区分例ハハ電信隊保線補助員、電信配達手、各種勅務隊及衛生兵要員ニ

充用シタル者等

三 特殊ノ勤務ニ服シタル者並除隊、召集解除時在官シタル者等

其三 健康状態、應召期間等ヲ明記ス

才五百五十七條 駐隊区司令官ハ在郷將校異動名簿(附録才十五様式)及在郷下士官、兵現員表(附録才十六

様式)ヲ調製シ勅員管理官ノ指定スル期日ニ之ヲ呈出スルモノトス又復員ハ通常救次ニ亘ルヘキヲ以テ聯隊区司

令官ハ絶エス爾後ノ勅員実施ニ支障オキ如ク在郷將校(單人)名簿ノ補修訂正及在郷軍人ノ現在狀ヲ明ナラシ

メ置クモノトス

才ニ款 馬 匹

才一節 通 則

オ五百五十八条 復員地ニ帰還ノ上復員スル部隊ノ馬匹中外國馬並陸令オ百三十一条ニ拠リ整理スル馬匹ハ現  
地ニ於ケル当該部隊所屬最高司令官ニ於テ之ヲ適宜ノ親下部隊(同時ニ動員スル部隊ヲ含ム)ニ転属(充當)  
シ其ノ欠缺ヲ補填スルコトヲ得(定数ヲ超過スルトキハ一時定数外ト為スコトヲ得)

前項ノ馬匹中日本馬(陸令オ百三十一条ニ拠リ整理スル馬ヲ除ク)ヲ現地ニ於テ他部隊ニ転属セシムル場合ハ  
陸軍大臣恊機之ヲ指示ス

前二項ニ拠ル馬匹ノ転属ニ関スル細部ニ就テハ最高司令官適宜規定スルモノトシ(船舶)輸送ヲ要スルモ  
ノニ在リテハ転属スル部隊ヨリ馬匹三頭ニ付兵一名、六十頭ニ付下士官一名、三百頭ニ付將校又ハ准尉(獣医  
ヲ含ム)ニ名ヲ標準トシ下草(上陸)地迄率領セシムルモノトス

オ五百五十九条 前条ニ拠リ外國馬(日本馬)ヲ転属スル部隊長ハ馬転属連名簿(附録オ五十様式ニ準ス)ヲ  
調製シ馬匹ト共ニ(日本馬ニ在リテハ馬名簿ト共ニ)交付スルモノトス

オ五百六十条 復員部隊ノ馬匹ハ(東船(上陸)地ニ於テ検査ヲ行ヒ更ニ復員地到着後約一箇月間視察及検査ヲ  
行フモノトス

オ五百六十一条 上陸地検査所長ハ前条ニ拠ル検査ノ結果抑留セラレタル馬匹ノ所屬、抑留解除日次、馬数並  
其ノ狀況(用役別ヲ明ニス)ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

前項抑留解除馬ノ処理ニ関シテハ陸軍大臣其ノ都度之ヲ指示ス

オニ 節 復員管理官ノ業務

オ五百六十二条 内地、朝鮮、台湾ニ於ケル復員管理官ハ復員令又ハ陸令オ百十九条ノ不要馬匹ノ整理ノ命令

ヲ受クレハ当該常設部隊ノ内地帰還ニ先テ留守部隊ノ保管馬匹中復員後尙軍隊ノ使用ニ供シ得ヘキモノヲ残置シ其ノ他ハ之ヲ整理スルモノトス

才五百六十三条 復員地ニ帰還ノ上復員スル部隊ノ現地所管長官ハ諸部隊ノ馬匹ヲ検査シ治癒ノ見込ナキ病馬及素病劣等ニシテ地方ノ使用ニ適セサル馬匹ハ之ヲ整理シ其ノ他ノ馬匹(特ニ定ムル馬匹ヲ除ク)ハ之ヲ復員部隊ト共ニ復員地ニ送スルモノトス

現地所管長官ハ前項ニ拠ル送馬匹ノ部隊別、用役別頭数ヲ復員管理官ニ通報スルト共ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

才五百六十四条 復員管理官ハ前ニ条ノ馬匹ヲ以テ所定ノ保管馬定数ヲ充足スルモノトス

前項ニ拠リ所定ノ保管馬定数ヲ充足シ得アル場合ハ其ノ不足数ヲ部隊別、用役別ニ区分シ速ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

才五百六十五条 復員管理官ハ復員部隊長(復員補助官)ヲシテ復員部隊ノ馬匹ヲ処理セシメ過剰馬ハ自ら之ヲ整理スルモノトス

才五百六十六条 内地、朝鮮、台湾、滿洲國、関東州ニ在ル復員管理官(徵馬管区)ヲ有セサル復員管理官ヲ除クハ過剰馬匹ノ整理ヲ行フニ方リテハ努メテ之ヲ貸付予備馬トシテ自己徵馬管区内ノ民間ニ貸付クルモノトス但シ貸付不能馬匹ノ処理ニ関シテハ別ニ之ヲ示ス

前項ニ拠ル貸付馬匹及貸付不能馬匹ハ復員管理官ニ於テ其ノ頭数、用役、年令及性別ヲ速ニ陸軍大臣、參謀總長ニ報告スルモノトス

才一項ニ拠ル貸付予備馬ハ爾後ノ動員実施ヲ考慮シ其ノ地区ヲ配当スルノ著意ヲ必要トス

才五百六十七条 前条才一項ノ復員管理官ハ前条ノ過剩馬ヲ整理スル為馬匹整理委員ヲ設ク其ノ編成概ネ左ノ

如シ

委員長 師管区参謀長又ハ兵科大(中)佐

委員 所要ノ兵科佐尉官

獣医部佐尉官

主計尉官

助手 下士官以下若干

才五百六十八条 徵馬管区ヲ有セサル復員管理官ノ貸付馬ノ処理(貸付業務ノミトス)ハ動員ニ際シ徵発馬匹

ヲ差出ス師管区司令官之ヲ行フモノトス

才五百六十九条 参謀総長ノ管理スル復員部隊ニ属スル馬匹ハ近衛ヲニ師団長之カ整理ニ任ヌルモノトス

才五百七十条 復員管理官ハ其所管内ヲ通シ過剩馬匹中軍用ニ適シ資格優良ナルモノヲ定数外トシテ隷下部

隊中適宜ノ部隊ニ繋畜スルコトヲ得

才五百七十一条 復員管理官ハ才五百六十五条ニ拠リ已ムヲ得ヌ過剩馬ノ賣却ヲ行フ場合ハ陸軍大臣ノ特ニ指

定スル場合又ハ地方ノ便宜ヲ圖ルヲ要スル場合ノ外ハ復員地ニ於テ実施スルモノトス

才五百七十二条 復員管理官ハ所管内馬匹ノ整理ヲ終リタルトキハ才五百七十六条ノ報告ニ意見ヲ附シ陸軍大

臣ニ報告スルモノトス

オ三 節 復員部隊長(復員補助官)ノ業務

オ五百七十三条 復員部隊長(復員補助官)ハ復員部隊馬匹中資格優良ト認ムルモノヲ以テ部隊編制ノ所要數ヲ充足シ過剩馬ハ之ヲ馬匹整理委員ニ交付スルモノトス

オ五百七十四条 復員部隊ヨリ馬匹整理委員ニ交付シタル馬匹ノ飼養、管理及繋畜ハ当該所屬部隊(特設部隊ノ復員完結後ハ復員補助部隊)ヲシテ之ヲ為サシムルヲ通常トス

オ五百七十五条 馬匹整理委員ハオ五百七十三条ニ拠リ交付ヲ受ケタル馬匹ヲ検査シ各部隊ノ保管馬匹ト比較シ資格優良ナルモノアルトキハ之ト交換セシムルモノトス

オ五百七十六条 特設部隊長及馬匹整理委員長ハ整理完了後附録ヤ百三十一様式ニ拠リ馬匹整理成績(報告)表ヲ調製シ復員管理官ニ報告スルモノトス

オ三 款 戦用 諸 品

オ一 節 通 則

オ五百七十七条 復員部隊(整理人馬)ノ帰還時ニ於ケル戦用諸品ハ左ノ各号ニ拠リ処理スルモノトス

其 一 復員部隊(整理人馬)ハ其ノ定数タル戦用諸品(一般兵器、携帶糧秣、医及、獣医及、携帶囊類

ノ内容品、繃帯包、其五ノモノ等ニシテ現ニ欠数ト為リアルモノヲ除キ其ノ他ハ欠数ヲ補填ノ上ニ携行帰還スルモノトス但シ給養器具ニ在リテハ布瀝水器、泔水車、打込作并機、野戰炊具、泓水器、炊事自動車ニ限ルモノトシ彈薬(自衛用)小銃及火砲用共ニ及將表現地ニ於テ使用シ得サルモノヲ除ク)押収鹵獲品、束用車、自動貨車、側車、燃料站各糧重隊及行李等ノ積(駄)載用糧秣ハ之ヲ携行帰還セサル

モノトス

其二 復員部隊ニ増加装備セラレタルモノ及作戦地ニ於テ特ニ交付ヲ受ケタルモノ（兵器ヲ除ク）ハ其  
一ニ準ス

増加兵器（裝軌車類、牽引自動車、修理自動車ヲ除ク）及作戦地ニ於テ特ニ交付ヲ受ケタル兵器ハ之  
ヲ携行帰還セサルモノトス

其三 其一、其二ニ拠リ携行帰還スヘキ戦用諸品中現地ニ残置スヘキ閩東軍、朝鮮（台湾）軍管区部隊ニ  
保管セシムヘキモノニ関シテハ陸軍大臣臨機之ヲ指示ス

其四 其一、其二ニヨリ携行帰還セサル戦用諸品ハ復員部隊ニ於テ返納品目録ヲ附シ品種ニ応シ之ヲ最  
奇ノ現地関係補給諸廠ニ返納スルモノトス

其三ニ拠リ閩東軍、朝鮮（台湾）軍管区部隊ニ保管セシムヘキモノニ在リテハ関係補給諸廠又ハ倉庫ニ  
引継クモノトス

補給諸廠ノ長（倉庫ニ在リテハ管区軍司令官）ハ前各項及其五ノ規定ニ拠リ返納（引継）ヲ受ケタル戦用諸  
品ノ品目、員数ヲ各復員又ハ整理区分毎ニ順序ヲ経テ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

其五 才五百五十八条才一項ノ場合（日本馬ヲ除ク）ニ在リテハ馬具（制式輪重用鞍駄馬具ヲ除ク）一  
切ヲ附スルモノトシ同条才二項ノ場合（陸令才百三十一条ニ拠リ整理スル日本馬ヲ含ム）ニ在リテハ野

繫勒、水囊（三頭ニ付一箇トス）、麦袋ノミヲ附スルモノトス  
前項後段ノ場合其ノ野繫勒、水囊等ハ之ヲ当該最高軍又ハ軍級下ノ補給諸廠ニ返納スルモノトス

才五百七十八條 復員部隊（整理人馬）ノ携行帰還セル戦用諸品ハ以下各条ニ示スモノノ外之ヲ復員管理官ノ

定ムル隷下部隊（軍、師管区司令部ヲ含ム）ニ保管（貯藏）スルモノトス

才五百七十九條 勲賞管理官ハ復員部隊（整理人馬）ノ携行帰還セル戦用諸品（才五百八十五條ノモノヲ除ク）

ハ之ヲ爾後ノ勲賞用戦用諸品ニ充当スルモノトス

才五百八十條 復員ニ伴ヒ転属スル人馬（才五百五十八條ニ拠リ転属スル馬匹ヲ除ク）ニ着裝携行セシムル諸

品ハ勲賞実施ノ場合ニ準スルモノトス但シ原所属部隊ニ返納スルヲ要セス

才五百八十一條 現地ニ於テ復員スル部隊ノ戦用諸品（他部隊ニ転属スル者ノ携行スルモノヲ除ク）ハ最寄關

係補給諸廠ニ返納スルモノトス但シ之ト同時ニ勲賞スル部隊アルトキハ該部隊ニ充当スルコトヲ得

才五百八十二條 復員部隊（整理人馬）ノ携行帰還セル戦用諸品ハ速ニ之ヲ復旧スルモノトス

前項ノ復旧ハ直後ノ勲賞並教育訓練ニ支障ナキ如ク緊急必要ナルモノヨリ迅速ニ之ヲ実施スルモノトス而シテ

之ヲ調査担任区分ハ才二百八十九條ノ規定ニ拠ルモノトス

才五百八十三條 戦用諸品ノ復旧ハ該戦用諸品ノ保管（貯藏）ヲ担任スル部隊長之ニ任スルモノトス但シ時ニ

変更ヲ要スルモノアルトキハ陸軍大臣帰撥之ヲ指示ス

才五百八十四條 調査担任官ハ其ノ所管部隊ニ係ル戦用諸品（留守部隊ノ使用セルモノヲ含ム）復旧ノ為品位

程度ヲ検定スルモノトス而シテ之ヲ檢定ニ方リテハ時ニ性能ニ重キヲ置キ実施スルモノトス

才五百八十五條 戦用諸品中復旧整理ノ結果常用品又ハ瘡品程度ト決定スルモノニ在リテモ之カ処分ハ勲賞管

理官ニ於テ其ノ管理品（兵器ヲ除ク）ヲ彼此融通シ若ハ中央部ヨリノ補填品ニ依リ勲賞計畫上ノ所要数ヲ充足

シ得ルニ至リタル後ニ於テ之ヲ実施スルモノトス

オ五百八十六条

勲員管理官(參謀總長、陸軍航空總監ヲ除ク)ハ勲員年度間ニ於テ復員後當該部隊ノ勲員ヲ

計画セル部隊ニ就テオ三百六十五条ノ諸表ヲ呈出スルモノトス但シ左ノ諸調査表ハ呈出ヲ要セサルモノトス

勲員計画兵器過不足表

勲員計画被服過不足表

勲員計画不足被服請求明細表

勲員計画糧秣過不足表

勲員計画不足糧秣請求明細表

勲員計画給養器具過不足表

勲員計画不足給養器具請求明細表

勲員計画需品過不足表

勲員計画不足需品請求明細表

勲員計画衛生材料過不足表

勲員計画戦用獣医資材(獣医材料蹄鉄失)過不足表

オニ 既 兵 器

オ五百八十七条

復員部隊(整理人馬)ノ携行帰還セル自動車類及定数外タル兵器ハ之ヲ陸軍兵器補給廠(航

空兵器ニ在リテハ陸軍航空廠)ニ返納スルモノトス



才五百八十八条 返納兵器ニハ總テ兵器要務書ニ規定スル諸表ヲ添附スルモノトス

才五百八十九条 勅員管理官(所管長官ヲ含ム)ハ戦用兵器復旧費調査表(附録才百三十二様式)ヲ調製シ復

員完結後ニ箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

前項ノ調査表ハ其ノ副本ヲ陸軍兵器行政本部長(航空兵器ニ在リテハ陸軍航空本部長)ニ送付スルモノトス

才三節 被服

才五百九十条 復員部隊(整理人馬)ノ着装又ハ携行帰還セル被服(鉄帽及防毒被服ヲ除ク)中才三装甲以上

(水筒及飯盒ハ才三装乙以上)ノモノハ程度良好ナルモノヨリ順次ニ準備品ニ充當シ其ノ残余及才三装乙以下

(水筒及飯盒ハ装外以下)ノモノハ非準備品及補充、交代者用被服ニ充當スルモノトス但シ戦用諸品ノ定数表

所掲品目以外ノモノ(才三装乙以下ノモノヲ除ク)ハ充當過品トシテ別途保管スルモノトス

才五百九十一条 前条ニ拠リ充當スルモノ尚爾後ノ勅員計畫上準備品及非準備品ニ欠数ヲ生スルモノハ充當過品

(復旧過剩品トシテ別途保管ノモノヲ含ム)及勅員(貯藏)担任部隊ノ保有スル非準備品(準備品ノ欠数ニ対

シテハ才三装甲以上ノモノ、非準備品ノ欠数ニ対シテハ才三装乙以下ノモノ)ヲ以テ之ヲ補填シ尚不足スルモ

ノハ中央部ニ於テ補填スルモノトス

才五百九十二条 才五百九十条ニ拠リ非準備品及補充、交代者用被服ニ充當シタル残余ハ別途保管シ別ニ示ス

場合ノ外年度補給用被服ニ差繼使用スルモノトス其ノ差繼價格ハ軍隊經理規程才四十一条ノ規定(廢品ハ新品

價格ノ〇・五割トス)ヲ適用ス但シ絨製冬衣袴、絨製毛布及皮革製鎧上靴ハ己ムヲ得サル場合ノ外差繼使用セ

サルモノトス

前項ニ拠ルモ各部隊ニ於テ使用ノ途ナキ瘡品ハ陸軍物資回收利用等項及同手續ニ拠リ処理スルモノトス

才五百九十三条

携行帰還セル被服修理車、汚毒被服処理車及鉄帽ハ之ヲ速ニ最寄陸軍被服廠ニ送付スルモノ

トス但シ其ノ儘戦用ニ充當シ得ル鉄帽(部隊ニ於テ修理シ得ルモノヲ含ム)ニ在リテハ之ヲ残置シ戦用ニ充當スルモノトス

防毒被服ハ其ノ儘戦用ニ充當シ得ルモノ(部隊ニ於テ修理シ得ルモノヲ含ム)ハ之ヲ戦用ニ充當シ其ノ他ハ部隊ノ教育訓練用ニ使用スルモノトス

才五百九十四条

復員ニ方リ特種被服及其ノ他ノ被服ニシテ特ニ処理スルヲ要スルモノハ陸軍大臣帰換之ヲ指

示ス

才五百九十五条

復旧ニ充當スヘキ被服ノ品位ノ区分ハ左ノ各号ニ拠ルモノトス

新品

才一装 新品ニ対シハ割ノ價格ヲ有スルモノ

才ニ装 新品ニ対シ六割ノ價格ヲ有スルモノ

才三装甲 新品ニ対シ四割ノ價格ヲ有スルモノ

才三装乙 新品ニ対シ三割ノ價格ヲ有スルモノ

装外品 新品ニ対シ一割ノ價格ヲ有スルモノ

瘡品

装用区分ナキモノニ在リテモ前項ニ準シ品位ヲ定ムルモノトス

才五百九十六条 非準備被服ハ前条ノ区分ニ基キ同一品種、員數ヲ復旧スルヲ例トス但シ復旧所要評価総額ノ範圍内ニ於テ異レル品種、員數ヲ以テ復旧スルコトヲ得

才五百九十七条 復旧ヲ担任スル部隊長ハ附録才百三十三、才百三十四様式ニ拠リ復旧諸表ヲ調製シ動員管理官ニ報告スルモノトス

動員管理官ハ附録才百三十三、才百三十五様式ニ拠ル諸表ヲ調製シ復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

才五百九十八条 陸軍被服本廠長ハ本款ノ規定ニ拠リ送付ヲ受ケタル被服ヲ成ルヘク速ニ補修手入シ之ヲ戦用品トシテ充当シ其ノ品目、員數及程度区分等ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但シ戦用トシテ價值ナキモノハ常用品ニ繰入ルルモノトス

才五百九十九条 才五百九十七条才ニ項ノ諸表及爾後ノ動員計畫ノ為不足品ノ請求明細表調製ニ方リ特ニ左ノ各号ヲ考慮スルモノトス

其 一 才六章才五款ノ規定ト動員實施ノ經驗トニ依リ戦用被服ノ大小区分整備標準率ヲ整理ス

其 二 復員實施後ニ於ケル被服ノ整理數ヲ其ノ整理標準率ニ合スル如ク準備品ニ充当スヘキ被服ノ現在數ト所要數トヲ対照シ不足被服ノ大小区分ヲ決定スルモノトス

才 四 節 糧秣及給養器具

才六百条 復員部隊（整理人馬）ノ携行帰還セル糧秣及給養器具ハ左ノ各号ニ拠リ処理スルモノトス

其 一 糧秣中非準備品ニ在リテハ常用品ニ繰下ケ給養品ニ充当シ其ノ他ノモノニ在リテハ準備品ニ準

備品ニ造セサルモノハ常用品ニ繰下ケ給養品ニ充当スルモノトス

其二 給養器具(新古品共)ハ準備品ニ充当スルモノトス但シ戦用ニ堪ヘサルモノニシテ常用品ニ繰下ケ練習用具トシテ使用セントスルモノハ所管長官ヨリ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケテ之ヲ常用品ニ充当スルコトヲ得又常用品ニ繰下クルモ使用ノ見込ナキモノハ陸軍物資回收利用要領及同手續ニ拠リ処理スルモノトス

前項以外ノ給養器具ハ前項但書ニ拠リ処理スルモノノ外最寄陸軍糧秣廠ニ返納スルモノトス

其三 各部隊ニ於テ修理困難ナル給養器具ハ最寄陸軍糧秣廠ニ送付スルモノトシ又修理ヲ要スルモノニシテ各部隊ニ於テ之カ材料、部品等ノ調弁困難ナルモノハ陸軍大臣ニ補給請求スルモノトス

才六百一系 動員管理官ハ附録才百三十六、才百三十七、才百三十八様式ニ拠ル諸表ヲ調製シ復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

#### 才五節 需品

才六百二系 復員部隊(整理人馬)ノ携行帰還セル需品ハ左ノ各号ニ拠リ処理スルモノトス

其一 準備品ニ届スルモノハ別途保管品ト合セ準備品ニ充当シ其ノ残余ハ充当過品トシテ別途保管スルモノトス

其二 左ノ諸品ハ最寄陸軍需品廠ニ返納スルモノトス

金属性公用行李乙

方錐形天幕

屋形天幕

其三 其一、其ノモノノ中戦用ニ堪ヘサルモノニシテ常用品ニ線下ケ普通物品ニ転用セントスルモノ  
(陣中事務用品ヲ除ク)ハ所管長官ヨリ陸軍大臣ノ認可ヲ受クルモノトス  
廢品ハ陸軍物資回收利用要領及同手續ニ拠リ処理スルモノトス

オ六百三系 勅員管理官ハ附録オ百三十九様式ニ拠ル復旧表ヲ調製シ復員完結後ニ箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告  
スルモノトス

オ六百四系 陸軍需品本廠長ハ本款ノ規定ニ拠リ送付ヲ受ケタル需品ヲ成ルヘク速ニ補修手入シ之ヲ戦用品ニ  
充當シ其ノ品目、員数及程度区分等ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但シ戦用トシテ価値ナキモノ、方錐形天幕  
屋形天幕ハ常用品ニ線入ルルモノトス

オ六 節 衛生材料

オ六百五系 復員部隊(整理人馬)ノ携行帰還セル携行及携帶衛生材料ハ之ヲ復員地陸軍病院ニ返納スルモノ  
トス

オ六百六系 復員部隊(整理人馬)ノ携行帰還セル衛生材料中左記諸品ハ復員完結後之ヲ陸軍衛生材料廠ニ返  
納スルモノトス

左 記

医療用自動車、患者自動車、除毒用自動車(駄載除毒装置ヲ含ム)、防疫医扱、防疫給水部資材(増加資  
材共)、野戦資物廠資材(年細ニ示ス準備品ヲ除ク)、病院船医扱、病院船廠資材、運送船医扱

患者輸送船医極、衛生瀧水機甲（外地ニ在リテハ要修理品ノミ）、衛生瀧水機（甲ヲ除キ要修理品ノミ）  
血清類、懐中電灯用電池、除毒包

才六百七条 復員部隊（整理人馬）ノ携行帰還セル衛生材料及前条ノ衛生材料中戦用ニ充当シ得ヘキモノハ總  
テ戦用ニ充当シ戦用ニ充当シ得サルモ補給用其ノ他ニ充当シ得ルモノアルトキハ復員管理官（陸軍衛生材料本  
廠長）ハ速ニ之ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但シ平時備付ノ常用衛生材料ヲ一時転用シタルモノニシテ代用  
品ヲ整備シアラサルモノハ之ヲ常用衛生材料ニ復セシムルモノトス

才六百八条 前条ノ外復旧整理スヘキ衛生材料ニシテ速ニ復旧整理ノ実施ヲ必要トスルモノ又ハ之ヲ有利トス  
ルモノハ陸軍衛生材料本廠長（動員管理官）ヨリ其ノ事由及所要経費ヲ具シ之ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス  
才六百九条 動員管理官ハ附録才百四十乃至才百四十三様式ノ諸表ヲ調製シ復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣  
ニ報告スルモノトス

才七 節 獣医資材

才六百十条 復員部隊ノ携行帰還セル獣医資材中左記諸品ハ復員完結後之ヲ陸軍獣医資材廠（関東軍總司令官  
ノ管理スルモノハ該司令官ノ指定スル部隊）ニ返納（送付）スルモノトス

左 記

化兵獣医資材、裝蹄自動車、馬診療自動車、野戦軍馬防疫廠（兵站病馬廠）（野戦貨物廠）（野戦補充馬  
廠）（野戦化学部）（船舶部隊）用獣医資材

才六百十一条 復員部隊（整理人馬）ノ携行帰還セル獣医資材及前条ノ獣医資材中戦用ニ充当シ得ヘキモノ並

戦用ニ充當シ得サルモ補給用其ノ他ニ充當シ得ルモノノ処理ニ關シテハオ六百七条ヲ準用スルモノトス但シ歸  
鉄中戦用ニ充當シ得サルモ常用ニ堪フルモノハ之ヲ常用品ニ録下クルモノトス

オ六百十二条 勲賞管理官ハ附録オ百四十四ノ様式ニ拠ル諸表ヲ調製シ復員完結後ニ箇月以内ニ陸軍大臣ニ報  
告スルモノトス

オ八節 臨時構築物

オ六百十三条 復員部隊ニ要スル仮廠等臨時構築物ハ努メテ在来ノ建物ヲ應用シ莫ニ已ムヲ得サルモノニ限り  
實用ニ差支ナキ程度ニ極メテ簡易ニ構築スルモノトス

オ六百十四条 オ二百六十八条ハ復員ノ場合ニ於テモ準用ス

オ九節 其ノ他ノ物件

オ六百十五条 復員部隊(整理人馬)ノ携行帰還スル戦時諸系規、諸勤務令等ノ陸軍秘密書類ハ常設部隊ニ在  
リテハ当該部隊、特設部隊ニ在リテハ復員補助部隊又ハ復員管理官ノ特ニ指定スル部隊之ヲ受領保管シ速ニ附  
録オ百四十五様式ノ目錄ヲ調製シ当該陸軍秘密書類調製官ニ順序ヲ經テ報告(通報)スルモノトス但シ爾後ノ  
整理ニ關シテハ当該調製官之ヲ指示ス

其ノ他陸軍秘密書類ノ処理ニ關シテハ昭和八年陸曹オ八五〇号陸軍秘密書類取扱規則ニ拠ルモノトス

オ六百十六条 海運資材ノ復旧整理ニ關シテハ兵器ニ關スル規定ヲ準用スルモノトス

オ四款 復員諸費

オ六百十七条 復員ニ方リテハ戦用諸品其ノ他諸物件ヲ爾後ノ勲員ニ適スル如ク整備スル為所要ノ經費ヲ調査

スルモノトス之ヲ復旧諸費ト謂フ

オ六百十八系 復旧諸費ノ調査担任区分ニ就テハオ六百八十九系ヲ準用ス

オ六百十九系 復旧諸費ハ其ノ復旧ヲ要スル程度ニ從ヒ新調若ハ修理費等ノ實費所要見込ヲ積算スルモノトス

オ六百二十系 復員部隊ハ勅員下令ヨリ復員完結ニ至ル迄ノ經理事務ヲ復員下令後陸軍大臣ノ指定スル期間内

ニ整理スルモノトス但シ所管長官ハ該期間内ニ於テ復員部隊ノ整理期間ヲ適宜定ムルモノトス

所管長官ハ其ノ規定セル期間内ニ残務ヲ完了シ得サル部隊アルトキハ其ノ所管内ニ於ケル常設部隊中ヨリ事務引継ヲ受クヘキ部隊ヲ指定シ該部隊ヲシテ其ノ整理ニ任セシムルコトヲ得

オ六百二十一系 復員部隊(常設部隊ヲ除ク)ハ復員業務終了ニ當リ其ノ取扱ニ係ル金貨物件及帳簿書類ヲ整理シ其ノ目錄(古品ニ在リテハ其ノ程度区分ヲ明ニス)ト共ニ復員補助部隊又ハ復員管理官ノ特ニ指定スル部隊ニ引渡スモノトス但シ留守部隊ノモノハ該部隊ノモノト出戦部隊ヨリ引継ヲ受ケタルモノトラ區別シテ引継クヲ要ス

オ六百二十二系 特設部隊ニシテ常設部隊ノ委任經理ニ屈スル物件(オ五百三十三系ニ依リ代金ヲ委任經理ノ所屈ニ紐入レタルモノヲ除ク)ヲ使用シタルモノアルトキハ其ノ破損程度ニ応ジ成ルヘク新調又ハ修理ノ手續ヲ為シ之ヲ復員補助部隊又ハ復員管理官ノ特ニ指定スル部隊ニ引渡スモノトス

オ六百二十三系 調査担任官ハ復旧費所要經費總計表(附録オ百四十六様式)ヲ調製シ復員完結後陸軍大臣ノ指定スル期間内ニ陸軍大臣ニ呈出スルモノトス但シ要塞司令官ヨリ呈出ノモノハ当該所管長官ヲ經由スルモノトス



才六百二十四条 復員部隊ニ於テ復旧ノ為速ニ支出ヲ要スル經費アルトキハ其ノ金額及事由ヲ具シ所管長官ヨリ陸軍大臣ニ申請スルモノトス

前項ノ外復旧諸費ノ使用ニ関シテハ陸軍大臣別ニ之ヲ定ム

才六百二十五条 戦用諸品ノ復旧整理ニ依リ瘠品、不用品ト為リタルモノノ賣却代金ハ臨時軍費特別会計歳入ニ納付スルモノトス但シ其ノ戦用諸品ニシテ委任經理ノ使用ニ充ツルトキハ当該經理部長ノ評価ニ依リ相当代金ヲ委任經理ヨリ歳入ニ納付スルモノトス

才五款 復員後ノ勳員計画

才六百二十六条 復員後ノ勳員計画ハ左ノ各号ノ外本細則ニ拠リ計画スルモノトス

其一 勳員計画ハ復員完結後概ネ二箇月以内ニ完了スルモノトス

其二 復員部隊ニ充用シアリシ人員ハ成ルヘク之ヲ当該部隊ニ充用シ其ノ戦力ノ向上ニ努ムルモノトス但シ陸令、本細則ノ規定ニ拠リ勳員管理官ニ於テ充用シ得サルニ至リタル者ハ此ノ限ニアラス

整備人員ニ就テモ亦前項ニ準ス

其三 外地勳員管理官ハ復員後ノ勳員計画ニ於テ生スル欠員(数)ノ人馬(隸下勳員管理官ノモノヲ含ム)ヲ以テ補充スルモノトシ尙欠員(数)ヲ生スル場合ハ成ルヘク速ニ之カ整備ヲ請求スルモノトス

其四 不足戦用諸品中特ニ陸軍大臣ノ交付スヘキモノニ在リテハ其都度別ニ示ス

其五 陸令又ハ本細則ノ定ムル所ニ拠リ難キモノノ違、通報、報告ハ別ニ示スモノノ外其ノ都度之ヲ行

フモノトス

之カ為勳員管理官ハ適宜達、通報、報告ノ期日ヲ定ムルモノトス但シ他ノ勳員管理官ニ關係アルモノニ在リテハ適宜協議決定スルモノトス

才十四章 雜 則

才六百二十七条 勳員担任官ハ勳員、待命間疾病其ノ他已ムヲ得サル事故ノ為出戦ニ堪ヘサル人焉ヲ生シタルトキハ勳員管理官ノ定ムル所ニ拠リ之ヲ留守部隊等ノモノト交換スルコトヲ得但シ勳員完結後ニ在リテハ將校ハ當時ニ於ケル命謀ノ要領ニ、人員ノ転属ニ伴フ処理ハ才五百四十八条ニ拠ルモノトス。

才六百二十八条 勳員管理官ハ勳員部隊ノ待命間ハ勿論勳員間ト雖教育訓練等ヲ実施シ編成、団結ヲ強化シ当初ヨリ之カ戦力ヲ拡充スル為予メ所要ノ指示ヲ与ヘ勳員担任官ヲシテ之カ計画ヲ為サシメ置クモノトス但シ勳員間ニ於テハ勳員業務実施ヲ妨ケサルト共ニ人馬、物件ノ充足ニ即応スルコトヲ要ナリ

教育ノ実施ニ方リテハ直ニ部隊ノ当面スヘキ状況ニ応スル事項ニ付実践的教育ヲ行フノ著意ヲ必要トス  
才六百二十九条 勳員管理官ハ軍医若ハ獣医將校ノ附属セラレサル部隊或ハ未タ到着セサル間ニ於ケル診療ノ為所要ノ規定ヲ定メ毎年十一月三十日迄ニ勳員担任官ニ達スルモノトス

才六百三十条 部隊長ハ將校以下ノ留守名簿(附録才百四十七様式)ニ三通ヲ調製シテ常ニ其ノ異動ヲ詳記シ人員ノ調査、留守業務等ニ支障ナカラシムルモノトス但シ其ノ各一通ハ勳員完結(整備完結ヲ含ミ完結ヲ二次ニ分ツモノニ在リテハ才一次、才二次毎トス)後速ニ之ヲ關係留守部隊長及本籍地駐隊区司令官ニ交付(送付)

スルモノトス爾後異動アル場合モ亦同シ